


自 立 編


表




グライディング部
表面はとても滑らかで、お尻の移動がスムーズ

新しい形
移乗される方の膝裏にボードがあたりにくい形状へと進化しました。膝裏にあたりにくいことで移乗後の着座位置を深くすることができます。

裏



安全設計
滑り止め帯 2本



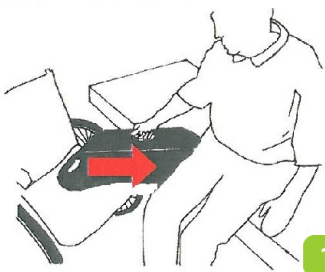
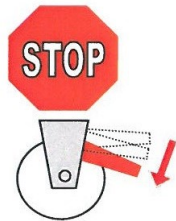
ラウンド加工
差し込み時などに邪魔にならない設計

グリップ
握りやすいグリップが3か所

車いすとベッドの準備



- バイキングボード・車いす・ベッドの基本的な位置関係です（左図はMサイズ）
- 同じ高さ、または移乗先が少し低くなるようにベッドの高さを調整しましょう。
- 移乗する際には車いすのブレーキ/ベッドのキャスターを必ずロックしましょう。



1 移乗側と反対側へ重心を傾けお尻の下にバイキングボードを差し込みます。



2 移乗側に重心を傾け、車いすのアームサポートや介助バーなどを使って移乗します。



3 上方へ引き上げるようにバイキングボードを取り除きます。

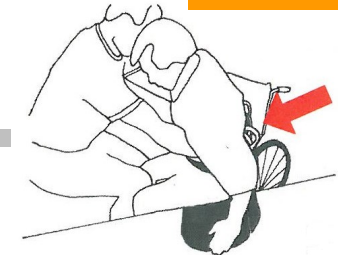
バリエーション①

前から



利用者の身体を移乗先に傾けるようにしながら、お尻を滑らせます。

バリエーション①+ マスターベルト 前から



マスターベルトを併用して、グリップを握り、お尻を滑らせます。

バリエーション②+ マスターベルト 後ろから



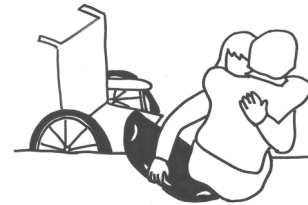
利用者の身体を移乗先に傾けるようにしながら、お尻を滑らせます。

バリエーション③+ マスターベルト 2人で



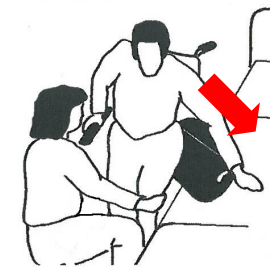
体幹が不安定な方や、身体の重い方は2人で介助します。

バイキングボードの入れ方 はじめに



利用者の重心を移乗先と反対側のお尻に移して身体を傾け、バイキングボードを差し込みます。

奥深くに座らせる おわりに



バイキングボードを取り除く前に、重心をバイキングボードに乗せ、滑りを利用してお尻を車いす深くへ着座させます。